

## ★ 第 133 回 日本社会分析学会例会プログラム ★

日程：2017 年 7 月 29 日（土）～7 月 30 日（日）

会場：甲南大学・岡本キャンパス 10 号館 1 階

報告会場：1011 教室、控室：1012 教室

（〒658-0072 兵庫県神戸市東灘区岡本 8-9-1）

※持ち時間は 30 分（報告 20 分：質疑 10 分）が標準です。レジュメや資料は 35 部程度ご準備ください。報告にてプロジェクターが使えます。

※当日大学生協の食堂は営業しておりません。学内のコンビニエンスストアは営業しております。

### 7 月 29 日（土）

理事会 11:30～12:30（会場：10 号館 7 階「社会調査準備室」、お弁当は用意いたします）

開 会 12:40

### 自由報告部会 I (12:50～14:20)

- |  |                |
|--|----------------|
| 1. 「正規社員と長時間労働の現状」                             | 佐々木 武夫（西南学院大学） |
| 2. 「摂食障害患者の家族が有する生活支援ニーズについて                   | 山下 亜紀子（九州大学）   |
| 3. 「学齢期発達障害児の放課後生活に関する一考察（仮）——母親の語りを通した活動決定過程」 | 西村 いづみ（県立広島大学） |

=Coffee Break(10 分)=

### ミニシンポジウム「社会学が開く震災復興・防災の展望」(14:30～16:20)

主旨：震災の復興・防災においては社会学が貢献できることは大きい、はずである。それは一般的に言えば、復興・防災に関わる地域社会の選択肢を社会学的視点から見直すこと、そしてまた、社会学的にみて必要な選択肢を増やすことである。もちろんその内容はケース・バイ・ケースであるにしても、それを考察する枠組みや方法論に関してはもう少し体系的に整理されたものが求められるだろう。こうした整理は、震災をふまえた社会学の理論発展のためにも重要なことである。そのためには、社会学の従来的な学問体系や、必ずしも体系だって共有されていない社会学的知を、実践的な応用を含めて、復興・防災の観点から組み直す作業を積み上げる必要がある。

このミニシンポジウムでは、お二人の講師をお招きして、こうした整理を進めるためのヒントをいただき、本学会の震災と社会に関する研究展開を促したい。講師のお一人は、阪神淡路大震災に際して綿密な調査をふまえた社会シミュレーション・ツールを開発し、アクション・リサーチ的な社会心理学研究を展開されている矢守克也氏、もうお一人は、東日本大震災以前からの気仙沼における継続的社会調査をふまえて、被災地の社会構造の変化およびコミュニティと生業の復興・存続の条件を探求されてきた帶谷博明氏、である。本学会からは、熊本震災に際して車中泊や見做し仮設住宅居住者の実態調査を進めてこられた稻月正氏に、コメントターとして論点提示をしていただく。

講演者：矢守 克也（京都大学）「防災・減災に資するコミュニケーションツール開発に関するアクションリサーチ」

## 帶谷 博明（甲南大学）「多主体協働の復旧・復興活動と新たな『コミュニティ』形成 ——宮城県気仙沼市唐桑町の事例から」

コメンテーター：稻月 正（北九州市立大学）  
司会（コーディネーター）：三隅 一人（九州大学）

### =Coffee Break(10分)=

総会 (16:30~17:30)

懇親会 (18:00～) 会場: 5号館1階「カフェ・パンセ」(会費: 有職者 5,000円、非有職者 3,000円)

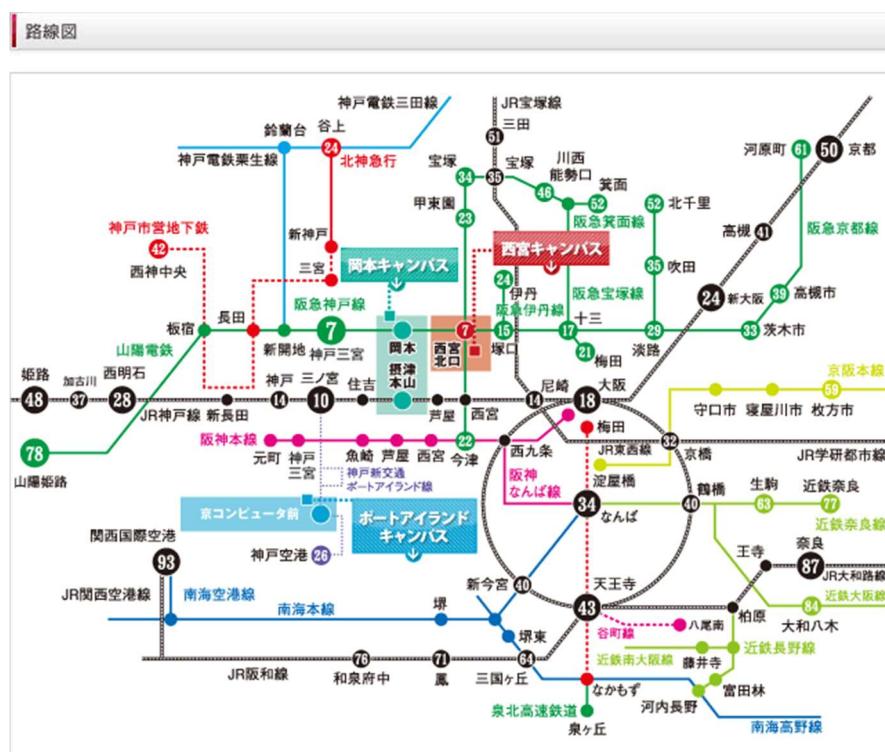
7月30(日)

## 自由報告部会Ⅱ (10:00~12:00)

1. 「在韓被爆者医療支援における在日コリアン牧師と日本人医師の協働」  
——アイデンティティの作用に着目して 高橋 優子 (九州大学大学院)
  2. 「在日コリアン寺院における信者獲得のメカニズム」 吉田 全宏 (大阪市立大学大学院)
  3. 「日本人男性と結婚したフィリピン人女性のエスニシティの保持と社会参加  
——外国人「非居住地域」の事例から」 津村 江美 (北九州市立大学大学院)
  4. 「社会福祉協議会による住民参加の推進についての考察」 張 夢心 (九州大学大学院)

閉会 12:00

### ●会場までの交通案内(開催校HPより)



## 岡本キャンパス

■ 文学部 ■ 法学部 ■ 経済学部 ■ 経営学部 ■ 理工学部 ■ 知能情報学部

住所 〒658-8501  
兵庫県神戸市東灘区岡本8-9-1

TEL 078-431-4341

JR神戸線摂津本山駅から徒歩12分  
阪急神戸線岡本駅から徒歩10分



### 通学シミュレーション

※乗り換え時間は含みません



※ JR摂津本山駅の南出口（海側）にタクシー乗り場があります。岡本キャンパスまでおよそワンメーターですので、どうぞご利用下さい。

### ●宿泊

宿泊は、神戸・大阪（梅田）近辺に多数ございますので、上記地図と「通学シミュレーション」をご参考になさってください。

### ●会場案内図(開催校HPより)

